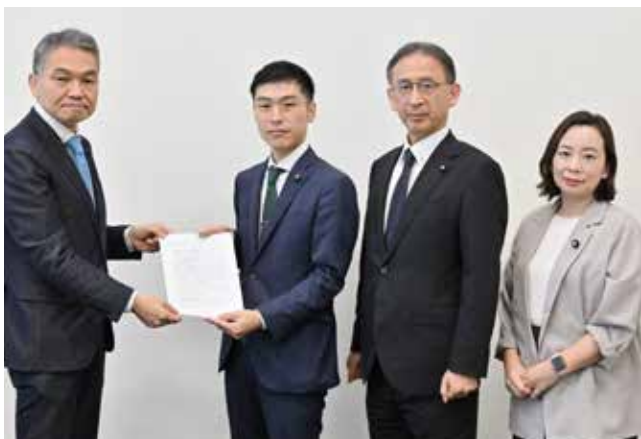


最先端 AI 開発競争の停止を



AI（人工知能）開発・能力向上が急速に進み、人間の制御を離れて暴走する事態となっています。AI の管理・規制を求める声が世界で高まるなか、日本共産党国会議員団は10月1日、「AI 開発競争がもたらす危険から国民と人間社会を守るため、日本政府がただちに行動を起こすよう」政府に申し入れました。



内閣府 AI 政策推進室福永哲郎統括官（左）に申し入れる（右へ）山添拓政策委員長、塩川鉄也衆院議員、吉良よし子参院議員＝1日参院議員会館

軍事利用の中止急げ

AI 利用でもっとも重大なのは軍事利用です。人間の判断を超えた攻撃と殺りく、さらには、指揮系統や核兵器の運用に AI が組み込まれ、核戦争

が引き起こされる危険すらあります。

日本共産党の田村智子委員長は同日の党国会議員団総会で訴えました。「人間社会にとっての重

大な問題として、最先端 AI 開発競争の停止・中止、AI 利用の民主的規制と軍事的利用の禁止へと国際社会と日本が動くことを強く呼びかけます」

政府は国際社会に働きかけよ

共産党が要請



2年後に大増税、財源も示さず 消費税・支援金法案「審議の前提欠く」



山添氏が批判



（写真）記者会見する山添拓政策委員長＝9日、国会内

9日、日本共産党の山添拓政策委員長は記者会見で、政府が、国会に提出した2年間限定で飲食料品の消費税を1%とする「消費税・支援金法案」は「審議の前提を欠く法案だ」と批判しました。

1点目は、2年後には飲食料品の消費税を1%から8%に戻す大増税が約束され「家計や経済に与える影響ははかりしれない」

2点目は、財源について、今後の予算編成過程で検討と先送り、財源が示されていないことは重大な問題だと述べました。

3点目は、飲食料品限定の減税で影響を受ける農家や外食産業などに対する支援内容が示されていない。

4点目は、2年後導入の「就業者負担軽減支援金」は支援規模や対象など中身を全く明らかにされていないと批判。

飲食料品に限らず消費税一律5%への減税が必要、大企業や富裕層への優遇をただし財源を生み出すべきだと主張しました。

築農水相は議員の資質欠く 田村委員長 首相に任命責任



(写真) 記者会見する
田村智子委員長＝
8日、国会内

日本共産党の田村智子委員長は8日、国会内で記者会見し、同日の衆参本会議で築和生農林水産相の更迭を拒否した高市早苗首相を批判し、「築氏は閣僚だけでなく、国会議員としての資質も欠いている。更迭もせずこの事態の責任を何一つ問わない、高市首相の任命責任が問われる」と厳しく指摘しました。

田村氏は、自身を支持しなかった自治体の道路予算を削減した築農水相の発言は「自分の意に沿わない首長を選べば、予算が削られるのだと、有権者をどう喝しているに等しい」と批判。発言撤回で済む話ではなく、農水相の辞任・更迭が必要だと述べました。

ところが、高市首相は「働いて仕事で返せ」と続投させる意向を表明。田村氏は、「信頼を根底から失っている大臣が、何の仕事をするのか」「『裏金議員』を閣僚に任命したことも含め、高市首相の責任が問われる」と強調しました。

「自分の意に沿わない首長の自治体は予算を削られても仕方がない」というのが、自民党が言う『国との太いパイプを持つ』ということであれば、自民党という政党は腐りきっている」と批判しました。(「しんぶん赤旗」10月9日より)

栃木・那須烏山市、那珂川町、

「議員の風上にもおけない」「大臣にした高市早苗首相の考えがわからない」

築農水相が予算減らした地元で“怒りの声次つぎ”



自分を支持しなかった首長の自治体予算を「減らした」と発言した築和生農水相。道路予算を減らしたとする栃木県那須烏山市と那珂川町では「議員の

風上にもおけない」「大臣にした高市早苗首相の考えがわからない」と憤る声が次々聞かれました。(「しんぶん赤旗」10月7日より)

「支持者への裏切り」
「総理大臣の考えがわからない」
「(築氏に)投票した人はいっぱいたいわけで、地域で勝てないから(予算)カットなんて。軽率な発言。支持者への裏切り行為だ」「裏金議員としてたたかれたのに、(農水相に起用するのは)総理

大臣の考えはわからない」(那須烏山市元市議会議員、中山五男さん(89))。那珂川町の自民党関係者も選挙を振り返り「小選挙区で落選したのは裏金議員だから」と断言しました。小選挙区で落選したのは裏金議員だから」と断言しました。

「議員として失格」
築氏が自民党の集会で、自身への首長の支持や票数を理由に「那須烏山市は前年度64%減、那珂川町は54%減にした」の発言には「道路予算は死活問題、なぜ削ったのか」「大々的に追及して」(那珂川町)の声も。「今回

の発言は栃木3区の有権者に『俺に逆らうと那須烏山市や那珂川町のように予算を削る』という恫喝(どうかつ)。民主主義を否定するあつてはならない発言です。閣僚としても、国会議員としても失格です。」(平塚英教那須烏山市日本共産党市議)